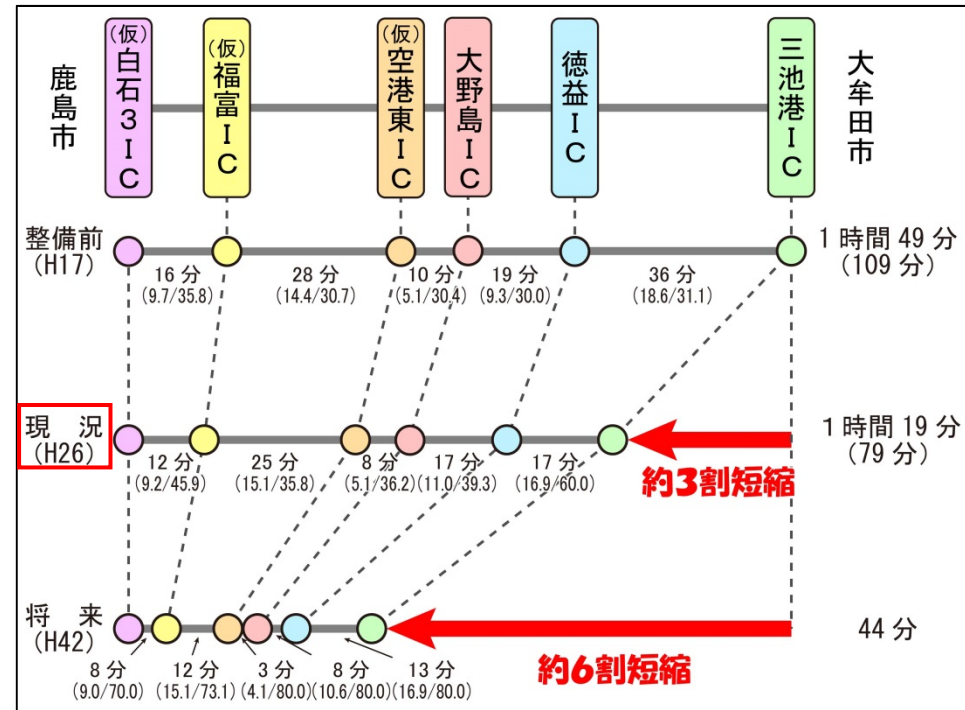


2. 事業の効果・必要性(広域交通ネットワークの形成)

- 有明海沿岸道路は、沿岸8都市を高速でつなぎ、地域間の連携・交流を促進し、沿岸地域全体の経済活性化を実現する。
- 既存の高速道路(九州縦貫自動車道、長崎自動車道)や九州新幹線、三池港、有明佐賀空港とのアクセス性も大幅に改善し、これらが一体となって「陸海空の広域交通ネットワーク」を形成し、更なる交流圏の拡大や物流の効率化を達成する。



▲ 有明海沿岸道路の沿線地域と広域交通拠点



※有明海沿岸道路は現況：60km/h（暫定2車線）、将来（三池港IC-(仮)佐賀JCT）：80km/h（完成4車線）、将来（(仮)佐賀JCT-(仮)白石3IC）：70km/h（暫定2車線）、一般部：40km/hで所要時間を算出。その他の道路については、道路交通センサス（整備前：H17、現況・将来：H22）の混雑時旅行速度を用いて所要時間を算出。

※()内左数値：延長(km)、右数値：平均速度(km/h)

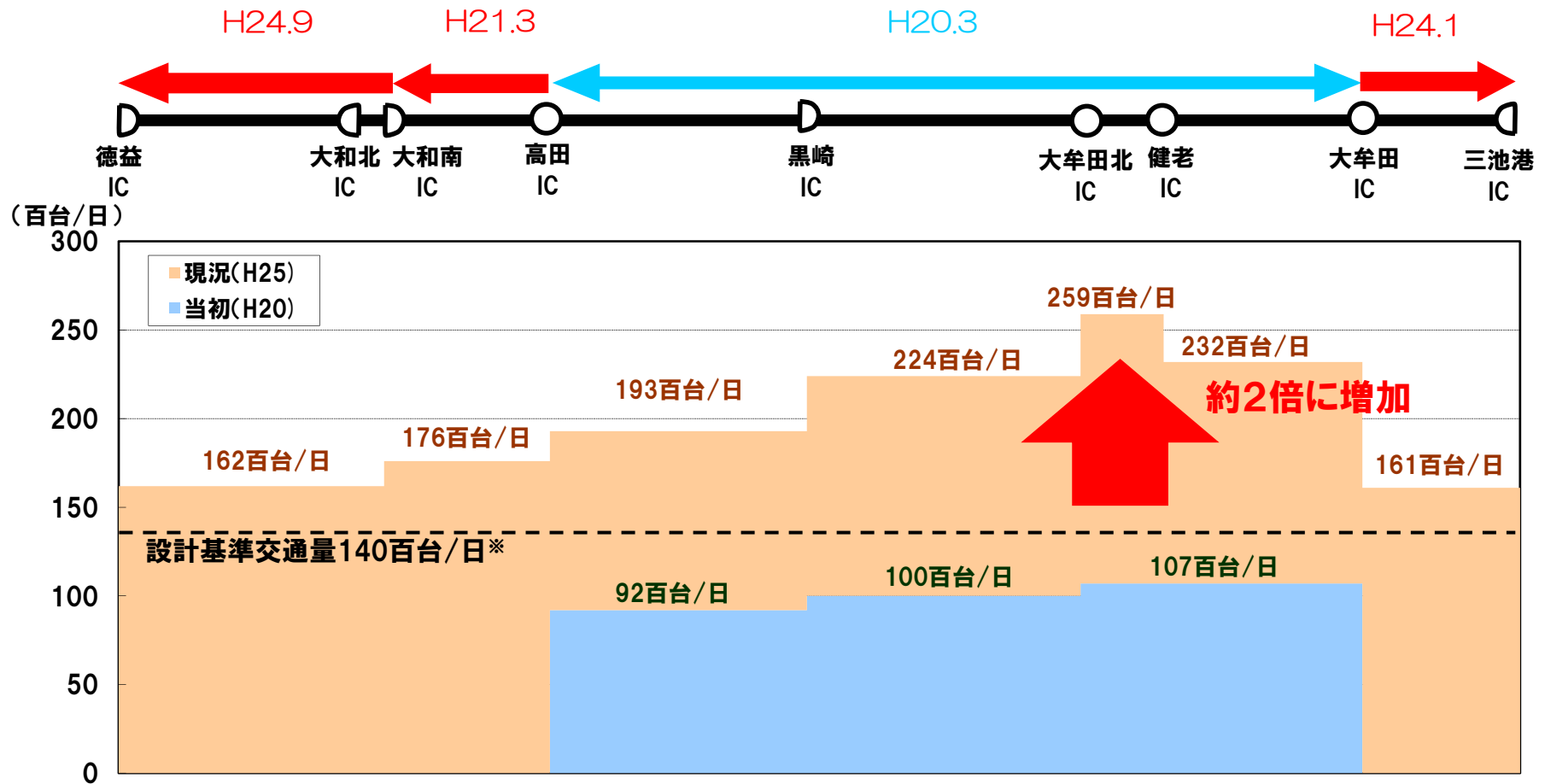
※整備前(H17)はIC付近の交差点間で所要時間を算出。

資料：道路交通センサス(H17, H22)

▲ 有明海沿岸道路の整備によるIC間の所要時間の変化

2. 事業の効果・必要性(現在の利用状況)

○開通当初(H20.3)以降、開通区間の延伸とともに交通量は約2倍に達し、大牟田北IC周辺では既に2万台/日以上となっている。(2車線の設計基準交通量は14,000台/日)



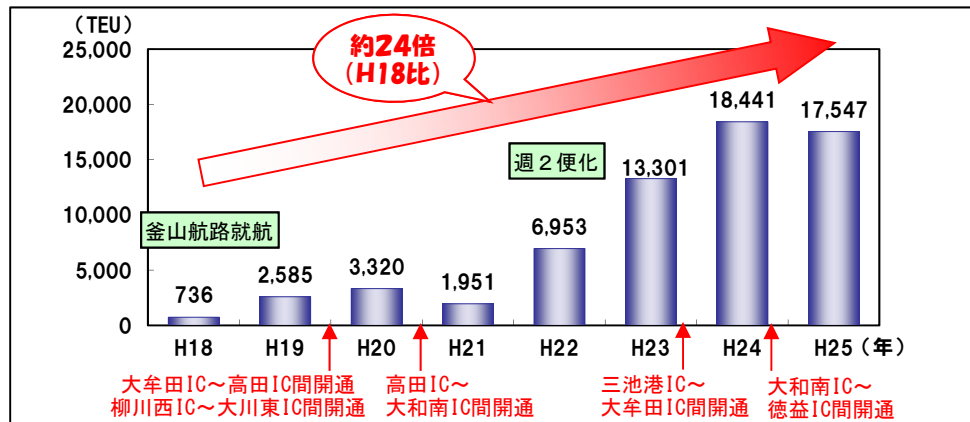
※ 2車線(上下片側1車線)で交通が円滑に流れる台数

資料：福岡国道事務所調査結果(当初：H20.6.3 現況：H25.11.13)

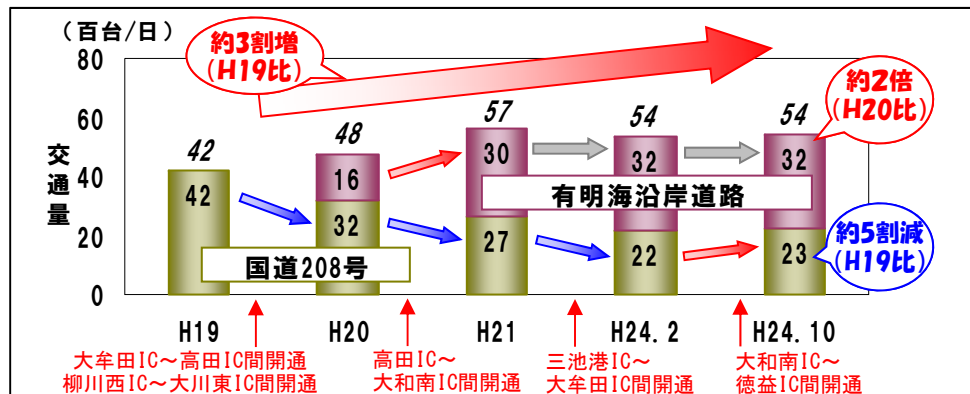
▲ 開通当初からの有明海沿岸道路の交通量の推移

2. 事業の効果・必要性(地域の活性化)

- 有明海沿岸道路の整備による、広域交通拠点へのアクセス改善を大きな要因として、現在、開通区間周辺地域は物流拠点として大きく注目されている。
- 三池港のコンテナ貨物量は、平成18年4月に釜山航路就航、平成22年には定期航路の週2便化もあり、開通前と比較して約24倍となり、飛躍的に増加している。
- また、沿線では、多くの企業や商業施設、大学等の進出が見られる。



▲ 三池港外貿コンテナ貨物量の推移



▲ 有明海沿岸道路と国道208号の大型車交通量の推移 (大牟田北IC-黒崎IC間)



▲ H20以降の企業等の進出状況

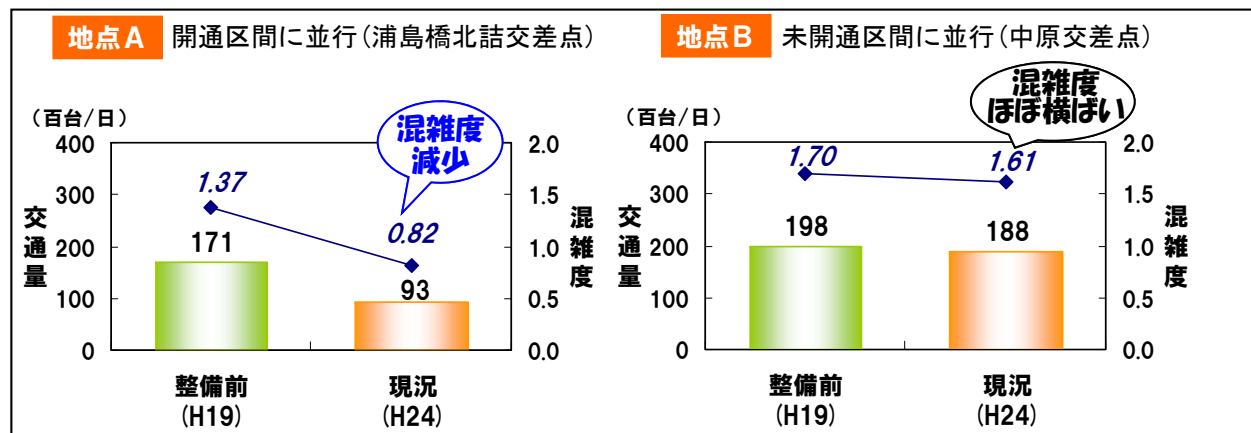
資料：商業施設：福岡県大規模小売店舗立地法に基づく届出一覧表(福岡県HP)
立地企業(大川市)：企業誘致条例に基づく指定事業者一覧(大川市提供資料)
立地企業(大牟田市)：優遇措置の進出企業一覧(大牟田市提供資料)
工業団地(大牟田市)：福岡県企業立地情報(福岡県HP)

2. 事業の効果・必要性(交通混雑の緩和・安全性の向上)

- 開通区間では、並行する国道208号から有明海沿岸道路への交通転換により、混雑緩和や安全性向上が図られつつある。
- 一方、未開通区間の並行区間や一般部では、混雑が発生している。

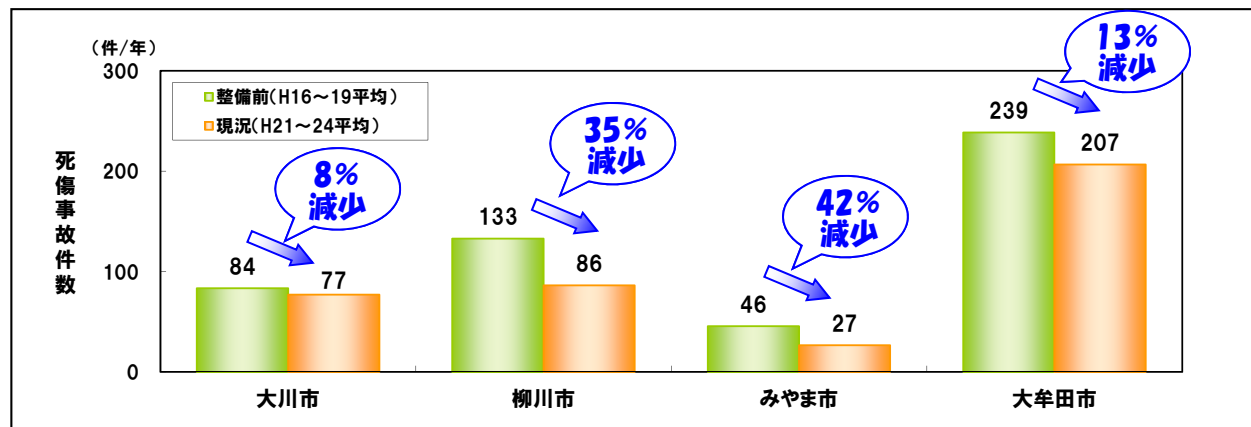


▲ 有明海沿岸道路の路線図



▲ 国道208号の交通量・混雑度の変化

資料：福岡国道事務所調査結果



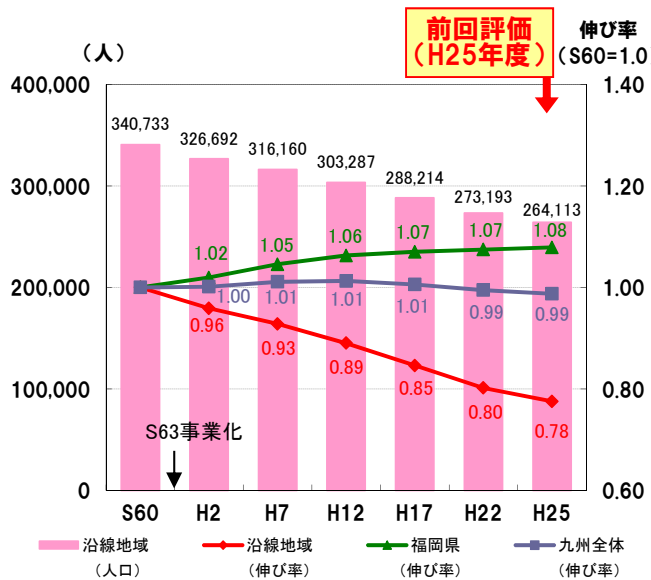
▲ 国道208号の地域別死傷事故件数の変化

資料：交通事故総合データベース(交通事故総合分析センター)

2. 事業の効果・必要性(社会情勢等の変化)

- 沿線地域の人口は、減少傾向であるものの、一世帯あたりの自動車保有台数は、福岡県、九州全体に比べ多く、自動車交通への依存度は高い。
- 国道208号現道の交通量は横這いであり、**依然として事業の必要性は高い。**

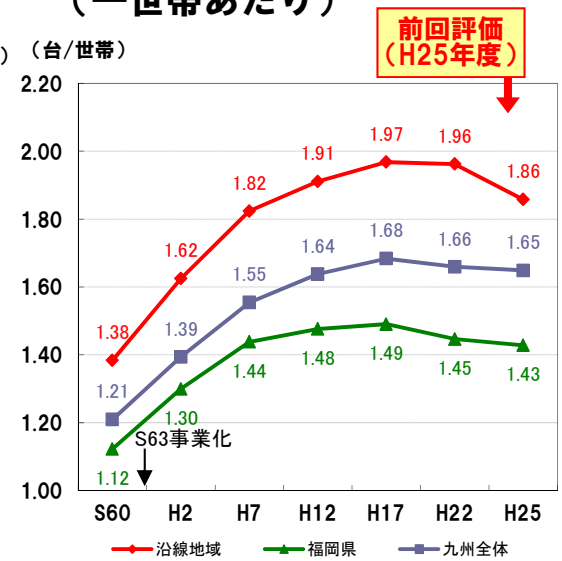
■人口の推移



資料：S60～H22：国勢調査
H25：福岡県推計人口（H25.10.1現在）、九州各県推計人口

注）沿線地域：大牟田市、柳川市、大川市、みやま市の合計

■自動車保有台数の推移 (一世帯あたり)

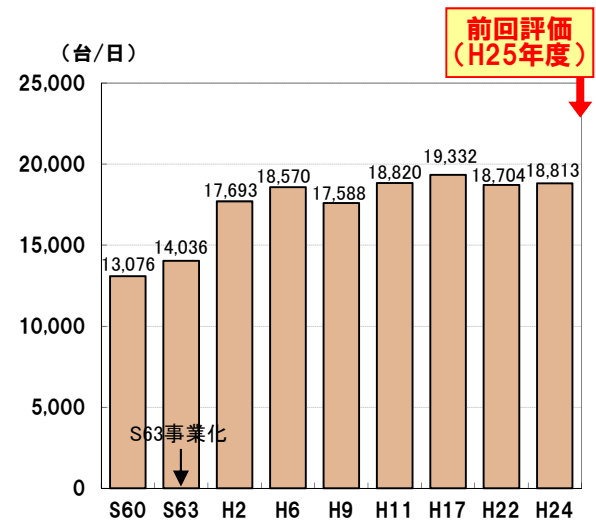


資料：S60：九州各都市町村別・車種別保有車両数統計資料
H2～H7：九州の自動車保有台数統計資料
H12～H25：市町村別自動車保有車両数、市町村別軽自動車車両数

S60～H22：国勢調査
H25：福岡県推計人口（H25.10.1現在）、九州各県推計人口

注）沿線地域：大牟田市、柳川市、大川市、みやま市の合計

■交通量の推移



資料：S60～H22：道路交通センサス
H24：福岡国道事務所調査結果

※地点名称：国道208号大川市榎津

3. 事業の進捗状況

- 本事業は、延長27.5kmの自動車専用道路であり、これまでに19.3km(約70%)が暫定的に2車線で開通済みである。
- 残る徳益～柳川西IC間(4.5km)は、平成29年度の開通を目指し工事を全面展開中、大川東～大野島IC間(3.7km)は連続高架の下部工工事を推進するとともに、平成26年度に筑後川橋梁の下部工工事に着手。[事業進捗率64%、用地進捗率93%]



事業中区間の状況

写真①: 徳益IC付近の施工状況

写真②: 柳川高架橋の施工状況

写真③: 筑後川橋梁イメージ

年度	有明海沿岸道路(大牟田～大川)	
S63	事業化	
H1	用地買収着手	
H2		
H3～4		
H5	事業化	
H6	用地買収着手	
H7		
H8～10		
H11	事業化	
H12	事業化(延伸)	工事着手
H13	工事着手	
H14		
H15～18		
H19	大川東IC～大川中央IC[一般部] [L=1.9km]開通(2/2)	大牟田IC～高田IC [L=9.8km]開通(2/4)
	柳川西IC～大川東IC [L=2.4km]開通(2/4)	大和南IC～柳川西IC[一般部] [L=7.7km]開通(2/2)
H20	高田IC～大和南IC[L=2.0km]開通(2/4)	
H21～22		
H23	三池港IC～大牟田IC [L=1.9km]開通(2/4)	
H24	大和南IC～徳益IC [L=3.2km]開通(2/4)	
H25		
H26	前回評価(H25)	
H27～28		
H29	徳益IC～柳川西IC[L=4.5km]開通予定(2/4)	

▲ 事業の進捗状況

▲ 事業中区間の状況

4. 今回変更のポイント(事業費の変更)

①三池港IC形状変更(災害発生時の機能確保)

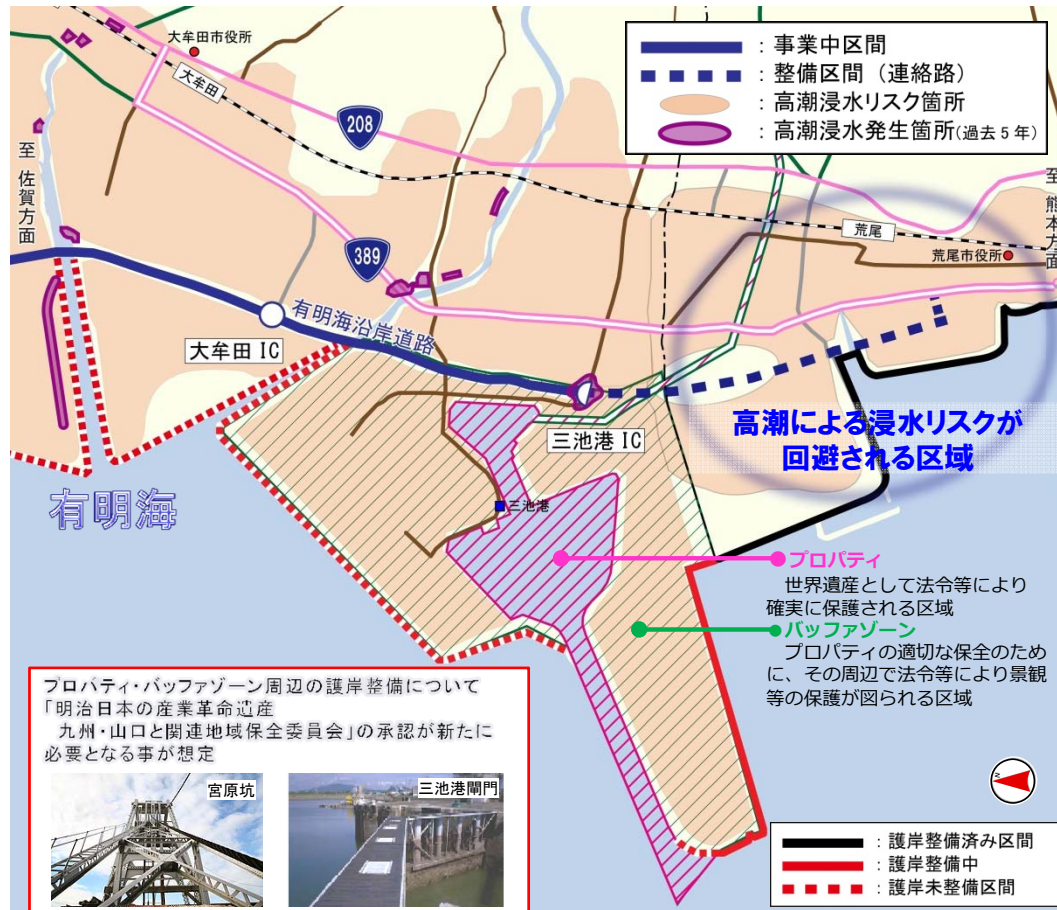
約+134億円



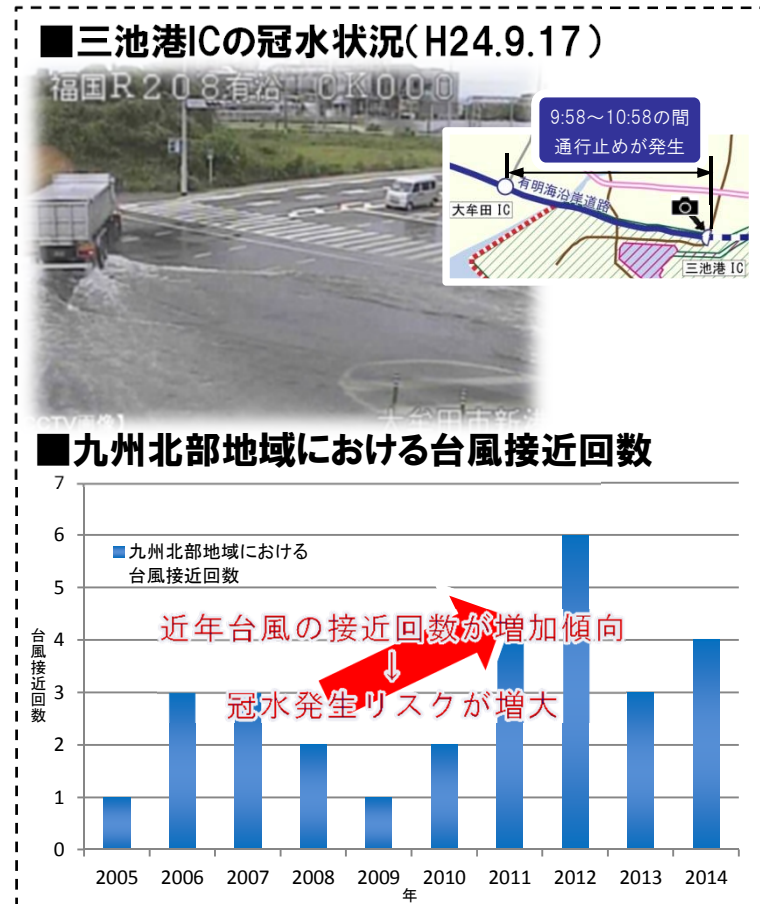
4. 今回変更のポイント(三池港IC形状変更)

◆三池港ICの災害発生時の機能確保

- 三池港IC入口交差点等は地盤高が低く台風時の高潮による冠水が発生。
- さらに、近年台風の接近回数は増加しており、冠水発生リスクは今後増大していく傾向。
- 三池港ICの形状変更を行い、災害発生時の機能を確実に確保することが必要。



※三池港周辺は世界遺産登録に向け国際記念物遺跡会議による審査中



4. 今回変更のポイント(事業費の変更)

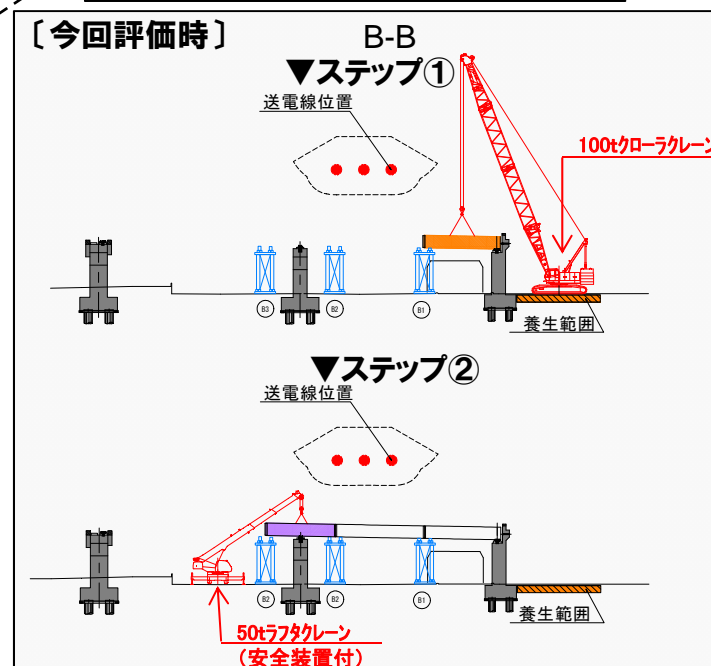
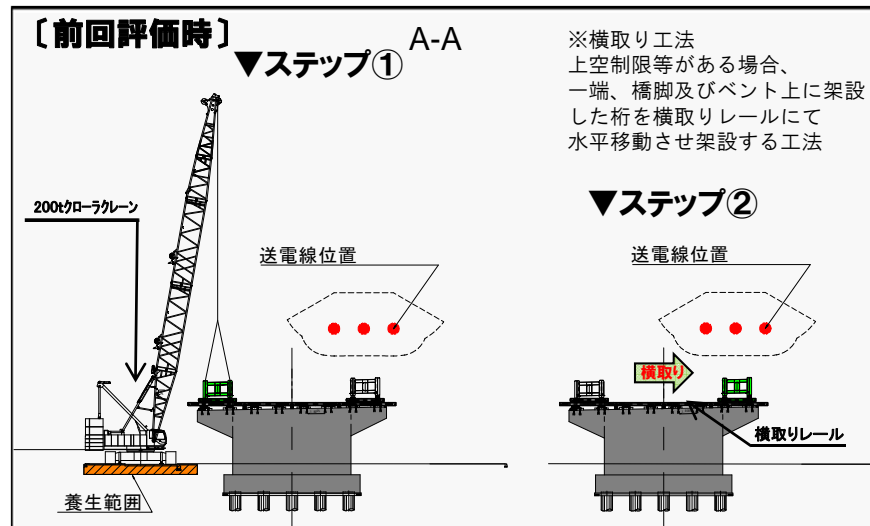
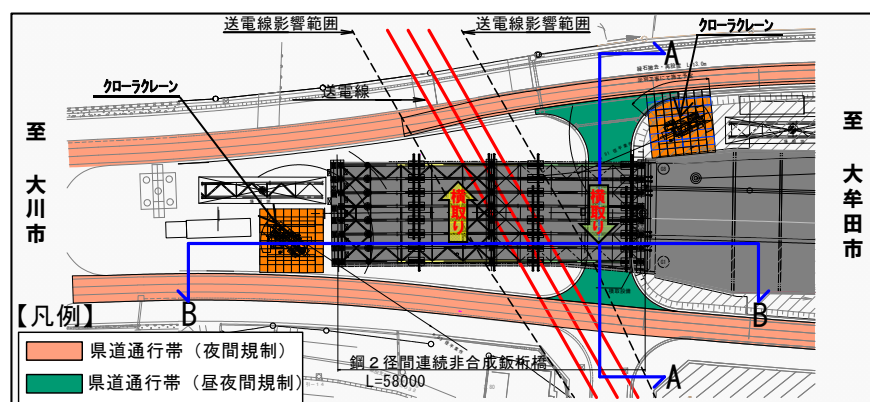
②コスト縮減(上部工架設の工法変更)

約-0.2億円

◆前回評価時：クローラクレーン架設+横取り工法で計画

◆今回評価時：送電線付近での上部工架設をクローラクレーン架設+安全装置付き小型クレーン架設工法へ変更

・送電線下の上部工架設を横取り工法から小型クレーン架設工法に見直したことから、機械損料を削減



5. 前回評価からの変化(事業費)

◆事業費の変動と主な要因

	前回評価(H25年度)			今回評価(H26年度)		
	事業費	維持管理費	合計	事業費	維持管理費	合計
残事業	約796億円 (約592億円)		約129億円 (約40億円)	約847億円 (約624億円)		約989億円 (約669億円)
	改良費	約79億円		改良費	約78億円	
	橋梁・トンネル・IC費	約632億円		橋梁・トンネル・IC費	約660億円	
	その他工事費	約80億円		その他工事費	約95億円	
	用地補償費	約5億円		用地補償費	約14億円	
全事業	約2,461億円 (約2,552億円)		約255億円 (約114億円)	約2,595億円 (約2,723億円)		約2,868億円 (約2,845億円)
	改良費	約398億円		改良費	約398億円	
	橋梁・トンネル・IC費	約1,231億円		橋梁・トンネル・IC費	約1,335億円	
	その他工事費	約500億円		その他工事費	約519億円	
	用地補償費	約332億円		用地補償費	約343億円	
主な変動要因 (現在価値)			①IC形状変更による増 ②上部工の架設工法見直しに伴う減 ③基準年の変更(H25⇒H26)による増			

※上段：単純合計（税込み）、下段：現在価値化後
 ※事業費の算定に際しては、一般道路部整備費(約70億円)も計上

5. 前回評価からの変化(便益)

◆便益の変動と主な要因

	前回評価 (H25年度)		今回評価 (H26年度)		主な変動要因 (現在価値)	
残事業	約2,129億円	走行時間短縮便益	約1,770億円	約2,410億円	走行時間短縮便益	約1,979億円
		走行経費減少便益	約224億円		走行経費減少便益	約241億円
		交通事故減少便益	約135億円		交通事故減少便益	約191億円
全事業	約5,067億円	走行時間短縮便益	約4,248億円	約5,669億円	走行時間短縮便益	約4,731億円
		走行経費減少便益	約538億円		走行経費減少便益	約607億円
		交通事故減少便益	約280億円		交通事故減少便益	約332億円

①IC形状変更による増
②基準年の変更(H25⇒H26)による増

※現在価値化後の便益
※便益の算定については、交通機関共通の統合推計モデルを基に算出

5. 前回評価からの変化(B/C)

◆B/Cの変化

	前回評価 (H25年度)	今回評価 (H26年度)
残事業	$3.4 = \left[\frac{2,129\text{億円}}{633\text{億円}} \right]$	$3.6 = \left[\frac{2,410\text{億円}}{669\text{億円}} \right]$
全事業	$1.9 = \left[\frac{5,067\text{億円}}{2,666\text{億円}} \right]$	$2.0 = \left[\frac{5,669\text{億円}}{2,845\text{億円}} \right]$

※ [] 書き上段：現在価値化後の便益、下段：現在価値化後のコスト（維持管理費を含む）

6. 事業の投資効果

◆その他(B/Cで計測できない効果)

道路事業の整備効果			
分野	内容		定量化
経済	産業振興の支援	企業・商業施設等立地の進展	企業新設・増設29社 [H20~H25] (大牟田エコタウンの分譲率が約1.5倍増 [H24/H19]) 商業施設 (1,000㎡以上) が11店舗立地 [H20~H25] 大学1校新設 [H26]
		沿道まちづくりとの連携	区画整理事業実施1事業 (柳川市三橋町) [H20~H25]
		観光地までの移動の円滑化	柳川川下り客の有明海沿岸道路利用者のうち、約8割が柳川までの移動が便利になったと回答 [H21]
		物流の効率化に貢献	三池港の外貿コンテナ貨物量が約24倍増 [H25/H18] 三池港における家具装備品の取扱い量 (輸入) が約27倍増 [H24/H19]
暮らし	医療施設までのアクセス改善	搬送時間の短縮による救命率の向上	多量出血に関する救命率が約26%向上 [H42] (大牟田市役所~佐賀県医療センター好生館)
環境	沿道環境の改善	自動車の走行性向上による環境への影響低減	CO ₂ 削減; 24,172t-CO ₂ /年 [H42] NO _x 削減; 36.1t-NO _x /年 [H42] SPM削減; 2.1t-SPM/年 [H42]
安全	災害時の移動経路確保	大規模災害時の救援ルートの確保	福岡県防災計画の啓開道路に位置付け [H24] (大和南IC~三池港IC)
		三池港ICの機能確保	高潮浸水リスクの回避

7. 対応方針(原案)

- 有明海沿岸道路(大牟田～大川)は、陸海空の広域交通ネットワークを形成し、地域間の連携・交流を促進するとともに、並行する国道等の混雑緩和・安全性を向上する重要な幹線道路である。
- 費用対効果についても十分高い事業である。
- 事業進捗率は、事業費ベースで約64% [約1,615億円/約2,525億円] (平成25年度末) であり、そのうち、用地進捗率は約93%となっている。
- なお、大牟田市・みやま市・柳川市・大川市が地元協議の連絡調整を行うなど、地元自治体等からの支援も頂いており、今後の円滑な事業執行が可能である。
- よって、当該事業の完成に向けて、事業を継続することとしたい。

卷 末 資 料

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	国道208号 有明海沿岸道路（大牟田～大川）
事業主体	九州地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの指標
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ■ 便益が費用を上回っている 	全事業：費用便益比 (B/C) =2.0 (経済的純現在価値 (B-C) =2,824億円)、経済的內部収益率 (EIRR) =7.6% 幾事業：費用便益比 (B/C) =3.6 (経済的純現在価値 (B-C) =1,742億円)、経済的內部収益率 (EIRR) =13%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が増加されるものは口を■に変更)	指標チェックの指標
1. 活力	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率 □ 現道等における遅延時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される □ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される ■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する □ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる ■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる ■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる □ 農林水産物を主体とする地域において農林水産物の流通の利便性が向上 □ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150t級積骨高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する 	区間b (当該区間/並行区間) について：(該当区間) 国道208号 (大牟田市船津町～大川市大字向島) 並行区間等の渋滞損失時間：241.1万人・時間/年 並行区間等の渋滞損失削減率：約4割削減
物流効率化の支	<ul style="list-style-type: none"> □ 佐賀空港へのアクセス向上が見込まれる ■ 佐賀空港 [雑事業]約 14分短縮 [整備後37分]；国道208号有明海沿岸道路 [柳川市大和町～大川市大字大野島] ■ 大川市→三池港 [雑事業]約 10分短縮 [整備後29分]；国道208号有明海沿岸道路 [大牟田市船津町～大川市大字大野島] ■ 大川市→三池港 [雑事業]約 45分短縮 [整備後29分]；国道208号有明海沿岸道路 [大牟田市船津町～大川市大字大野島] □ 大川市→三池港 [雑事業]約 10分短縮 [整備後29分]；国道208号有明海沿岸道路 [大牟田市船津町～大川市大字大野島] □ 大川市→三池港 [雑事業]約 45分短縮 [整備後29分]；国道208号有明海沿岸道路 [大牟田市船津町～大川市大字大野島] 	佐賀空港へのアクセス向上が見込まれる (大牟田市)⇒佐賀空港 [雑事業]約 30分短縮 [整備後37分] (大川市)⇒三池港 [雑事業]約 10分短縮 [整備後29分] (大川市)⇒三池港 [雑事業]約 45分短縮 [整備後29分]

1. 活力	都市再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input checked="" type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区画が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる <input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A路線)としての位置づけ有り <input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が離れた日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が図られる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的差障が阻害されている地区を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクトを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である <input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/日以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間を有し、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車交通の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	<p>柳川駅東部土地区画整理事業(柳川市)</p> <p>地域高規格道路 有明海沿岸道路</p> <p>大牟田(久留米・大牟田地方生活圏)⇔佐賀市(佐賀地方生活圏)を最短時間で連絡する路線(地域高規格道路有明海沿岸道路)を構成する</p> <p>柳川市等から大牟田市へのアクセス向上が図られる [雑事業]約4分短縮 [整備前25分⇒整備後21分]；国道208号有明海沿岸道路 [大牟田市新港町～柳川市大和町]； [全事業]約15分短縮 [整備前36分⇒整備後21分]；国道208号有明海沿岸道路 [大牟田市新港町～柳川市大和町]；</p> <p>大牟田エコタウンプラン(H10年承認)及び三池港港湾計画(H11年策定)を支援する</p> <p>沿線4市(大牟田市、柳川市、大川市、みやま市)の年間観光客入込人数:464万人/年(H23)へのアクセス向上が図られる (大川市)⇒大牟田市 [雑事業]約8分短縮 [整備前34分⇒整備後26分]；国道208号有明海沿岸道路 [柳川市大和町～柳川市高瀬池]； [全事業]約26分短縮 [整備前52分⇒整備後26分]；国道208号有明海沿岸道路 [大牟田市新港町～大川市三丸]；</p>	
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 国土・地域ネットワークの構築		
	2. 暮らし	歩行者・自転車・のたのしい生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 歩行者・自転車・のたのしい生活空間の形成	
		無職化による新しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 無職化による新しい町並みの形成	
		安全で安心して暮らすための確保	<input checked="" type="checkbox"/> 安全で安心して暮らすための確保	<p>大牟田市⇒佐賀県医療センター好生館 [雑事業]約12分短縮 [整備前45分⇒整備後33分]；国道208号有明海沿岸道路 [柳川市大和町～大川市大字大野島]； [全事業]約14分短縮 [整備前47分⇒整備後33分]；国道208号有明海沿岸道路 [大牟田市新港町～大川市大字大野島]；</p>

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/態キキロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は無形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	<p>現道等に死傷事故率が500件/態キキロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は無形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上、当該区間が通学路である場合は500台/12h以上かつ歩行者交通量100人/日以上、当該区間が通学路である場合は半量、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭い又は歩道が設置される</p> <p>近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震防災緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり</p> <p>緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合)</p> <p>現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p>幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p>密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p> <p>対象道路の整備により削減される自動車からのCO₂排出量</p> <p>現道等における自動車からのNO_x排出削減率</p> <p>現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>その他、環境や景観上の効果が期待される</p> <p>道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p> <p>関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要がある</p> <p>他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>
		<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震防災緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO ₂ 排出量	<p>CO₂排出削減量：16,814-00/年 (残事業) 24,172-00/年 (全事業)</p> <p>評価対象区間(現道)：国道208号(大牟田市船津町～大川市大字向高) (残事業) 排出削減量：19.6t-NDx/年、排出削減率：約4割削減 (全事業)</p> <p>評価対象区間(現道)：国道208号(大牟田市船津町～大川市大字向高) (残事業) 排出削減量：1.1t-SPM/年、排出削減率：約4割削減 (全事業) 2.1t-SPM/年、排出削減率：約5割削減 (全事業)</p>
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO _x 排出削減率	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	<p>福岡県広域道路ネットワークマスタープラン</p> <p>地域高規格道路「有明海沿岸道路」のうち、大川匠貫道路(L=9.0km)、佐賀福岡道路(L=10km)と関連</p>
		<input checked="" type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		<input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要がある	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他別
国道208号	有明海沿岸道路 (大牟田～大川)	27.5km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
22,000～43,700	4	九州地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成26年度		
単純合計	2,461億円	253億円	2,714億円
うち残事業分	785億円	132億円	917億円
基準年における 現在価値 (C)	2,723億円	123億円	2,845億円
うち残事業分	624億円	45億円	669億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成26年度			
供用年	平成20年度			
単年便益 (初年便益)	46億円	6.5億円	2.2億円	55億円
基準年における 現在価値 (B)	4,731億円	607億円	332億円	5,669億円
うち残事業分	1,979億円	241億円	191億円	2,410億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.0
経済的純現在価値（事業全体）	2,824億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.6%
費用便益比（残事業）	3.6
経済的純現在価値（残事業）	1,742億円
経済的内部収益率（残事業）	13%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	22,000～43,700	±10%	1.8 ～ 2.2
事業費	2,461億円	±10%	1.9 ～ 2.0
事業期間	38年	±20%	2.0 ～ 2.0

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	22,000～43,700	±10%	3.2 ～ 4.0
事業費	785億円	±10%	3.3 ～ 4.0
事業期間	11年	±20%	3.6 ～ 3.7

交通状況の変化

様式-3①

事業名：国道208号 有明海沿岸道路（大牟田～大川）

（推計時点 H42年）（事業全体）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [有明海沿岸道路 (大牟田～大川) 未供用区間] : 8.2km	交通量	[台/日]	0.00	31,500	
	走行時間	[分]	0.00	6.2	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	35	
①新設・改築道路 [有明海沿岸道路 (大牟田～大川) 暫定供用区間] : 19.3km	交通量	[台/日]	0.00	38,000	
	走行時間	[分]	0.00	14	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	100	
②主な周辺道路	国道208号 : 37.1km	交通量	[台/日]	17,900	12,400
		走行時間	[分]	78	64
		走行時間費用	[億円/年]	247	146
	九州自動車道 : 64.1km	交通量	[台/日]	38,100	35,800
		走行時間	[分]	44	44
		走行時間費用	[億円/年]	317	297
	国道209号 : 22.6km	交通量	[台/日]	18,100	15,800
		走行時間	[分]	56	47
		走行時間費用	[億円/年]	175	133
	国道443号 : 16.9km	交通量	[台/日]	7,400	4,500
		走行時間	[分]	23	23
		走行時間費用	[億円/年]	31	19
	国道389号 : 8.4km	交通量	[台/日]	14,400	6,200
		走行時間	[分]	17	17
		走行時間費用	[億円/年]	43	15
	(主)大牟田川副線等 : 34.5km	交通量	[台/日]	10,700	3,900
		走行時間	[分]	63	53
		走行時間費用	[億円/年]	143	42
	(主)大和城島線 : 15.5km	交通量	[台/日]	6,600	3,300
		走行時間	[分]	32	30
		走行時間費用	[億円/年]	38	17
	(主)瀬高久留米線 : 8.2km	交通量	[台/日]	8,300	7,400
		走行時間	[分]	20	19
		走行時間費用	[億円/年]	33	25
	(主)大牟田高田線 : 13.2km	交通量	[台/日]	4,700	2,800
		走行時間	[分]	23	23
		走行時間費用	[億円/年]	19	12
	(主)大牟田南関線 : 5.9km	交通量	[台/日]	2,300	1,700
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	5.8	4.1
(主)大牟田植木線 : 4.8km	交通量	[台/日]	13,600	11,500	
	走行時間	[分]	7.9	7.4	
	走行時間費用	[億円/年]	19	15	
(一)谷垣徳益線 : 3.4km	交通量	[台/日]	14,900	7,300	
	走行時間	[分]	7.2	5.2	
	走行時間費用	[億円/年]	19	6.6	
市道 : 7.2km	交通量	[台/日]	4,000	900	
	走行時間	[分]	19	18	
	走行時間費用	[億円/年]	14	2.2	
③その他道路合計 : 8,574.1km	走行時間費用	[億円/年]	29,862	29,804	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 8,843.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	30,965	30,673	292

事業名：国道208号 有明海沿岸道路（大牟田～大川）



交通状況の変化

様式-3①

事業名：国道208号 有明海沿岸道路（大牟田～大川）

（推計時点 H42年）（残事業）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [有明海沿岸道路 (大牟田～大川) 未供用区間] : 8.2km	交通量	[台/日]	0.00	31,500	
	走行時間	[分]	0.00	6.2	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	35	
①新設・改築道路 [有明海沿岸道路 (大牟田～大川) 暫定供用区間] : 19.3km	交通量	[台/日]	19,200	38,000	
	走行時間	[分]	24	14	
	走行時間費用	[億円/年]	88	100	
②主な周辺道路	国道208号 : 37.1km	交通量	[台/日]	16,400	12,400
		走行時間	[分]	70	64
		走行時間費用	[億円/年]	202	146
	九州自動車道 : 64.1km	交通量	[台/日]	37,500	35,800
		走行時間	[分]	44	44
		走行時間費用	[億円/年]	312	297
	国道209号 : 22.6km	交通量	[台/日]	16,900	15,800
		走行時間	[分]	51	47
		走行時間費用	[億円/年]	153	133
	国道443号 : 16.9km	交通量	[台/日]	5,500	4,500
		走行時間	[分]	23	23
		走行時間費用	[億円/年]	23	19
	国道389号 : 8.4km	交通量	[台/日]	9,300	6,200
		走行時間	[分]	17	17
		走行時間費用	[億円/年]	24	15
	(主)大牟田川副線等 : 34.5km	交通量	[台/日]	7,900	3,900
		走行時間	[分]	56	53
		走行時間費用	[億円/年]	88	42
	(主)大和城島線 : 15.5km	交通量	[台/日]	6,000	3,300
		走行時間	[分]	31	30
		走行時間費用	[億円/年]	34	17
	(主)瀬高久留米線 : 8.2km	交通量	[台/日]	8,100	7,400
		走行時間	[分]	20	19
		走行時間費用	[億円/年]	31	25
	(主)大牟田高田線 : 13.2km	交通量	[台/日]	3,500	2,800
		走行時間	[分]	23	23
		走行時間費用	[億円/年]	15	12
	(主)大牟田南関線 : 5.9km	交通量	[台/日]	1,900	1,700
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	4.6	4.1
(主)大牟田植木線 : 4.8km	交通量	[台/日]	12,500	11,500	
	走行時間	[分]	7.6	7.4	
	走行時間費用	[億円/年]	17	15	
(一)谷垣徳益線 : 3.4km	交通量	[台/日]	14,400	7,300	
	走行時間	[分]	6.2	5.2	
	走行時間費用	[億円/年]	17	6.6	
市道 : 7.2km	交通量	[台/日]	2,500	900	
	走行時間	[分]	18	18	
	走行時間費用	[億円/年]	8.4	2.2	
③その他道路合計 : 8,574.1km		走行時間費用	[億円/年]	29,816	29,804

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：8,843.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	30,832	30,673	158

事業名：国道208号 有明海沿岸道路（大牟田～大川）



費用便益分析の条件

事業名:国道208号 有明海沿岸道路(大牟田~大川)

(2)

		項目	チェック欄	
算出マニュアル		費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項		分析対象期間	50年間	
		社会的割引率	4%	
		基準年次	平成26年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input type="checkbox"/> ()	
		複数時点での推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H17, H42)	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		<input type="checkbox"/>
		その他()		<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無		<input checked="" type="checkbox"/>
		有		<input type="checkbox"/>
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		<input type="checkbox"/>
転換率式を用いた配分		<input type="checkbox"/>		
Q-V式と転換率式の併用による配分		<input checked="" type="checkbox"/>		
均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		<input type="checkbox"/>		
簡易手法		<input type="checkbox"/>		
簡易手法の採択理由		小規模事業である		<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない		<input type="checkbox"/>
	その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
その他()		<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定		<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線などが混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度		<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載			
その他()		<input type="checkbox"/>		

(3)

		項目	チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	() %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
	とり止め交通を考慮する		<input type="checkbox"/>	
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数	() 日
			採用した冬期日数の考え方を記載	
	冬期の走行速度と交通容量の関係			
設定の考え方を記載				
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行 経費減少・交通事故 減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名: 国道208号 有明海沿岸道路(大牟田～大川)

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費(過去3年間:H23～H25)に基づく		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)		
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名: 国道208号 有明海沿岸道路(大牟田~大川)(事業全体)					維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)		
					単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
				0.24	27.5	6.51	
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価	現在	単価	現在
-20年目	S 63	2.7725	101.5	1.02	2.53		
-19年目	H 1	2.6658	104.2	0.29	0.68		
-18年目	H 2	2.5633	106.5	2.45	5.39		
-17年目	H 3	2.4647	109.1	3.13	6.46		
-16年目	H 4	2.3699	110.6	2.64	5.16		
-15年目	H 5	2.2788	110.9	5.07	9.51		
-14年目	H 6	2.1911	110.8	1.08	1.95		
-13年目	H 7	2.1068	109.9	6.05	10.59		
-12年目	H 8	2.0258	109.5	8.50	14.36		
-11年目	H 9	1.9479	110.4	5.64	9.09		
-10年目	H 10	1.8730	109.9	9.61	14.96		
-9年目	H 11	1.8009	108.4	30.61	46.42		
-8年目	H 12	1.7317	107.2	80.75	119.09		
-7年目	H 13	1.6651	105.7	81.56	117.30		
-6年目	H 14	1.6010	103.8	96.72	136.20		
-5年目	H 15	1.5395	102.3	82.41	113.22		
-4年目	H 16	1.4802	101.0	168.23	225.11		
-3年目	H 17	1.4233	99.6	164.96	215.23		
-2年目	H 18	1.3686	98.7	190.81	241.55		
-1年目	H 19	1.3159	97.6	199.79	245.94		
供用開始年次	H 20	1.2653	96.8	109.21	130.34	2.01	2.40
1年目	H 21	1.2167	95.6	109.72	127.48	2.34	2.72
2年目	H 22	1.1699	93.7	71.94	82.01	2.34	2.67
3年目	H 23	1.1249	92.1	38.28	42.69	2.34	2.61
4年目	H 24	1.0816	91.3	71.43	77.26	2.34	2.53
5年目	H 25	1.0400	91.3	76.19	79.24	3.17	3.30
6年目	H 26	1.0000	91.3	57.92	57.92	3.08	3.08
7年目	H 27	0.9615	91.3	71.36	68.62	3.08	2.96
8年目	H 28	0.9246	91.3	71.36	65.98	3.08	2.85
9年目	H 29	0.8890	91.3	71.36	63.44	3.08	2.74
10年目	H 30	0.8548	91.3	71.36	61.00	3.80	3.25
11年目	H 31	0.8219	91.3	71.36	58.65	3.80	3.12
12年目	H 32	0.7903	91.3	71.36	56.40	3.80	3.00
13年目	H 33	0.7599	91.3	71.36	54.23	4.41	3.35
14年目	H 34	0.7307	91.3	71.36	52.14	4.41	3.22
15年目	H 35	0.7026	91.3	71.36	50.14	4.41	3.10
16年目	H 36	0.6756	91.3	71.36	48.21	4.41	2.98
17年目	H 37	0.6496	91.3	71.36	46.35	4.41	2.86
18年目	H 38	0.6246	91.3			6.03	3.76
19年目	H 39	0.6006	91.3			6.03	3.62
20年目	H 40	0.5775	91.3			6.03	3.48
21年目	H 41	0.5553	91.3			6.03	3.35
22年目	H 42	0.5339	91.3			6.03	3.22
23年目	H 43	0.5134	91.3			6.03	3.09
24年目	H 44	0.4936	91.3			6.03	2.98
25年目	H 45	0.4746	91.3			6.03	2.86
26年目	H 46	0.4564	91.3			6.03	2.75
27年目	H 47	0.4388	91.3			6.03	2.65
28年目	H 48	0.4220	91.3			6.03	2.54
29年目	H 49	0.4057	91.3			6.03	2.45
30年目	H 50	0.3901	91.3			6.03	2.35
31年目	H 51	0.3751	91.3			6.03	2.26
32年目	H 52	0.3607	91.3			6.03	2.17
33年目	H 53	0.3468	91.3			6.03	2.09
34年目	H 54	0.3335	91.3			6.03	2.01
35年目	H 55	0.3207	91.3			6.03	1.93
36年目	H 56	0.3083	91.3			6.03	1.86
37年目	H 57	0.2965	91.3			6.03	1.79
38年目	H 58	0.2851	91.3			6.03	1.72
39年目	H 59	0.2741	91.3			6.03	1.65
40年目	H 60	0.2636	91.3			6.03	1.59
41年目	H 61	0.2534	91.3			6.03	1.53
42年目	H 62	0.2437	91.3			6.03	1.47
43年目	H 63	0.2343	91.3			6.03	1.41
44年目	H 64	0.2253	91.3			6.03	1.36
45年目	H 65	0.2166	91.3			6.03	1.31
46年目	H 66	0.2083	91.3			6.03	1.26
47年目	H 67	0.2003	91.3			6.03	1.21
48年目	H 68	0.1926	91.3			6.03	1.16
49年目	H 69	0.1852	91.3	-217.54	-40.28	6.03	1.12
合計				2243.44	2722.56	253.20	122.73
単純事業費計				2460.98		253.20	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名: 国道208号 有明海沿岸道路(大牟田~大川)(残事業)					維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)		
					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.11	27.5	3.16
年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-3年目	H 27	0.9615	91.3	71.36	68.62		
-2年目	H 28	0.9246	91.3	71.36	65.98		
-1年目	H 29	0.8890	91.3	71.36	63.44		
供用開始年次	H 30	0.8548	91.3	71.36	61.00	0.71	0.61
1年目	H 31	0.8219	91.3	71.36	58.65	0.71	0.59
2年目	H 32	0.7903	91.3	71.36	56.40	0.71	0.56
3年目	H 33	0.7599	91.3	71.36	54.23	1.31	1.00
4年目	H 34	0.7307	91.3	71.36	52.14	1.31	0.96
5年目	H 35	0.7026	91.3	71.36	50.14	1.31	0.92
6年目	H 36	0.6756	91.3	71.36	48.21	1.31	0.89
7年目	H 37	0.6496	91.3	71.36	46.35	1.31	0.85
8年目	H 38	0.6246	91.3			2.93	1.83
9年目	H 39	0.6006	91.3			2.93	1.76
10年目	H 40	0.5775	91.3			2.93	1.69
11年目	H 41	0.5553	91.3			2.93	1.62
12年目	H 42	0.5339	91.3			2.93	1.56
13年目	H 43	0.5134	91.3			2.93	1.50
14年目	H 44	0.4936	91.3			2.93	1.44
15年目	H 45	0.4746	91.3			2.93	1.39
16年目	H 46	0.4564	91.3			2.93	1.34
17年目	H 47	0.4388	91.3			2.93	1.28
18年目	H 48	0.4220	91.3			2.93	1.23
19年目	H 49	0.4057	91.3			2.93	1.19
20年目	H 50	0.3901	91.3			2.93	1.14
21年目	H 51	0.3751	91.3			2.93	1.10
22年目	H 52	0.3607	91.3			2.93	1.06
23年目	H 53	0.3468	91.3			2.93	1.01
24年目	H 54	0.3335	91.3			2.93	0.98
25年目	H 55	0.3207	91.3			2.93	0.94
26年目	H 56	0.3083	91.3			2.93	0.90
27年目	H 57	0.2965	91.3			2.93	0.87
28年目	H 58	0.2851	91.3			2.93	0.83
29年目	H 59	0.2741	91.3			2.93	0.80
30年目	H 60	0.2636	91.3			2.93	0.77
31年目	H 61	0.2534	91.3			2.93	0.74
32年目	H 62	0.2437	91.3			2.93	0.71
33年目	H 63	0.2343	91.3			2.93	0.69
34年目	H 64	0.2253	91.3			2.93	0.66
35年目	H 65	0.2166	91.3			2.93	0.63
36年目	H 66	0.2083	91.3			2.93	0.61
37年目	H 67	0.2003	91.3			2.93	0.59
38年目	H 68	0.1926	91.3			2.93	0.56
39年目	H 69	0.1852	91.3			2.93	0.54
40年目	H 70	0.1780	91.3			2.93	0.52
41年目	H 71	0.1712	91.3			2.93	0.50
42年目	H 72	0.1646	91.3			2.93	0.48
43年目	H 73	0.1583	91.3			2.93	0.46
44年目	H 74	0.1522	91.3			2.93	0.45
45年目	H 75	0.1463	91.3			2.93	0.43
46年目	H 76	0.1407	91.3			2.93	0.41
47年目	H 77	0.1353	91.3			2.93	0.40
48年目	H 78	0.1301	91.3			2.93	0.38
49年目	H 79	0.1251	91.3	-10.41	-1.30	2.93	0.37
合計				774.56	623.85	131.60	44.75
単純事業費計				784.97		131.60	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名: 国道208号 有明海沿岸道路(大牟田～大川)(事業全体)

年度 (基準年)	年次	総走行台キロの年次別伸び率			GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計 (億円)				
		乗用車種	小型貨物	普通貨物		① 計	② 計	③ 計	① × (A)	② 計	③ 計	(A) × ②	(3) × (A)	(1)~(3)					
		割引率			(A)														
H26 2026	1年目	0.99762	0.99208	0.99648	1.2653	28.44	9.47	8.32	46.22	55.16	3.94	1.02	1.52	6.48	7.74	2.16	2.57	54.86	65.47
	2年目	0.99761	0.99202	0.99647	1.2167	41.56	13.55	14.47	69.58	80.84	6.33	1.57	2.55	10.45	12.14	4.37	5.08	84.39	98.06
	3年目	0.99761	0.99195	0.99646	1.1699	41.46	13.44	14.42	69.32	79.02	6.31	1.56	2.54	10.41	11.87	4.35	4.96	84.09	95.85
	4年目	0.99760	0.99182	0.99644	1.0816	41.27	13.22	14.32	68.81	74.43	6.28	1.53	2.52	10.34	11.18	4.32	4.67	83.47	90.28
	5年目	0.99759	0.99175	0.99642	1.0400	57.32	20.03	20.62	97.97	101.89	9.03	2.36	3.74	15.13	15.73	6.92	7.20	120.02	124.82
	6年目	0.99758	0.99169	0.99641	1.0000	57.18	19.86	20.55	97.60	97.60	9.00	2.34	3.73	15.08	15.08	6.90	7.20	119.57	119.57
	7年目	0.99757	0.99162	0.99640	0.9615	57.04	19.70	20.49	97.22	93.48	8.98	2.33	3.71	15.02	14.44	6.87	7.20	118.12	114.53
	8年目	0.99756	0.99155	0.99638	0.9246	56.90	19.53	20.42	96.85	89.54	8.96	2.31	3.70	14.97	13.84	6.85	7.20	116.67	109.71
	9年目	0.99755	0.99147	0.99637	0.8890	56.76	19.37	20.35	96.48	85.77	8.94	2.29	3.69	14.91	13.26	6.82	7.20	115.21	105.09
	10年目	0.99756	0.99140	0.99636	0.8548	57.01	23.05	10.57	108.64	92.86	10.47	2.37	3.71	13.21	11.29	8.81	7.53	130.65	111.68
	11年目	0.99755	0.99133	0.99634	0.8219	74.83	22.85	10.54	108.22	88.95	10.44	2.35	3.71	13.16	10.82	8.77	7.21	130.16	106.98
	12年目	0.99754	0.99126	0.99632	0.7903	74.65	22.66	10.50	107.80	85.20	10.41	2.33	3.70	13.11	10.36	8.74	6.91	129.66	102.47
	13年目	0.99753	0.99118	0.99630	0.7599	74.47	22.47	10.46	107.38	81.53	10.36	2.31	3.68	13.02	9.88	8.65	6.91	128.18	98.54
	14年目	0.99752	0.99111	0.99628	0.7307	74.29	22.28	10.41	106.96	77.86	10.31	2.29	3.66	12.93	9.40	8.57	6.91	126.70	94.61
	15年目	0.99751	0.99104	0.99626	0.7026	74.11	22.09	10.36	106.54	74.33	10.26	2.27	3.64	12.84	8.91	8.44	6.91	125.22	90.68
	16年目	0.99750	0.99097	0.99624	0.6756	73.93	21.90	10.31	106.12	70.85	10.21	2.25	3.62	12.75	8.42	8.37	6.91	123.74	86.75
	17年目	0.99749	0.99090	0.99622	0.6496	73.75	21.71	10.26	105.70	67.36	10.16	2.23	3.60	12.66	7.90	8.30	6.91	122.26	82.82
	18年目	0.99748	0.99083	0.99620	0.6246	73.57	21.52	10.21	105.28	63.87	10.11	2.21	3.58	12.57	7.39	8.21	6.91	120.78	78.89
	19年目	0.99747	0.99076	0.99618	0.6006	73.39	21.33	10.16	104.86	60.38	10.06	2.19	3.56	12.48	6.88	8.12	6.91	119.30	74.96
	20年目	0.99746	0.99069	0.99616	0.5775	73.21	21.14	10.11	104.44	56.89	10.01	2.17	3.54	12.39	6.37	8.03	6.91	117.82	71.03
	21年目	0.99745	0.99062	0.99614	0.5553	73.03	20.95	10.06	104.02	53.40	9.96	2.15	3.52	12.30	5.86	7.94	6.91	116.34	67.10
	22年目	0.99744	0.99055	0.99612	0.5339	72.85	20.76	10.01	103.60	50.00	9.91	2.13	3.50	12.21	5.35	7.85	6.91	114.86	63.17
	23年目	0.99743	0.99048	0.99610	0.5134	72.67	20.57	9.96	103.18	46.59	9.86	2.11	3.48	12.12	4.84	7.76	6.91	113.38	59.24
	24年目	0.99742	0.99041	0.99608	0.4946	72.49	20.38	9.91	102.76	43.18	9.81	2.09	3.46	12.03	4.33	7.67	6.91	111.90	55.31
	25年目	0.99741	0.99034	0.99606	0.4766	72.31	20.19	9.86	102.34	39.77	9.76	2.07	3.44	11.94	3.82	7.58	6.91	110.42	51.38
	26年目	0.99740	0.99027	0.99604	0.4596	72.13	20.00	9.81	101.92	36.36	9.71	2.05	3.42	11.85	3.31	7.49	6.91	108.94	47.45
	27年目	0.99739	0.99020	0.99602	0.4438	71.95	19.81	9.76	101.50	32.95	9.66	2.03	3.40	11.76	2.80	7.40	6.91	107.46	43.52
	28年目	0.99738	0.99013	0.99600	0.4290	71.77	19.62	9.71	101.08	29.54	9.61	2.01	3.38	11.67	2.29	7.31	6.91	105.98	39.59
	29年目	0.99737	0.99006	0.99598	0.4151	71.59	19.43	9.66	100.66	26.13	9.56	2.00	3.36	11.58	1.78	7.22	6.91	104.50	35.66
	30年目	0.99736	0.99000	0.99596	0.4020	71.41	19.24	9.61	100.24	22.72	9.51	1.98	3.34	11.49	1.27	7.13	6.91	103.02	31.73
	31年目	0.99735	0.98993	0.99594	0.3901	71.23	19.05	9.56	100.00	19.31	9.46	1.96	3.32	11.40	0.76	7.04	6.91	101.54	27.80
	32年目	0.99734	0.98986	0.99592	0.3791	71.05	18.86	9.51	99.76	15.90	9.41	1.94	3.30	11.31	0.25	6.95	6.91	100.06	23.87
	33年目	0.99733	0.98979	0.99590	0.3688	70.87	18.67	9.46	99.52	12.49	9.36	1.92	3.28	11.22	-0.26	6.86	6.91	98.58	19.94
	34年目	0.99732	0.98972	0.99588	0.3595	70.69	18.48	9.41	99.28	8.98	9.31	1.90	3.26	11.13	-0.76	6.77	6.91	97.10	16.01
	35年目	0.99731	0.98965	0.99586	0.3511	70.51	18.29	9.36	99.04	5.57	9.26	1.88	3.24	11.04	-1.26	6.68	6.91	95.62	12.08
	36年目	0.99730	0.98958	0.99584	0.3434	70.33	18.10	9.31	98.79	2.16	9.21	1.86	3.22	10.95	-1.76	6.59	6.91	94.14	8.15
	37年目	0.99729	0.98951	0.99582	0.3364	70.15	17.91	9.26	98.54	-1.45	9.16	1.84	3.20	10.86	-2.26	6.50	6.91	92.66	4.22
	38年目	0.99728	0.98944	0.99580	0.3301	70.00	17.72	9.21	98.29	-2.94	9.11	1.82	3.18	10.77	-2.76	6.41	6.91	91.18	0.29
	39年目	0.99727	0.98937	0.99578	0.3244	69.81	17.53	9.16	98.04	-3.43	9.06	1.80	3.16	10.68	-3.26	6.32	6.91	89.70	-3.68
	40年目	0.99726	0.98930	0.99576	0.3191	69.63	17.34	9.11	97.79	-3.92	9.01	1.78	3.14	10.59	-3.76	6.23	6.91	88.22	-7.75
	41年目	0.99725	0.98923	0.99574	0.3141	69.45	17.15	9.06	97.54	-4.41	8.96	1.76	3.12	10.50	-4.20	6.14	6.91	86.74	-11.82
	42年目	0.99724	0.98916	0.99572	0.3093	69.27	16.96	9.01	97.29	-4.90	8.91	1.74	3.10	10.41	-4.69	6.05	6.91	85.26	-15.89
	43年目	0.99723	0.98909	0.99570	0.3048	69.09	16.77	8.96	97.04	-5.39	8.86	1.72	3.08	10.32	-5.18	5.96	6.91	83.78	-19.96
	44年目	0.99722	0.98902	0.99568	0.3005	68.91	16.58	8.91	96.79	-5.88	8.81	1.70	3.06	10.23	-5.67	5.87	6.91	82.30	-24.03
	45年目	0.99721	0.98895	0.99566	0.2964	68.73	16.39	8.86	96.54	-6.37	8.76	1.68	3.04	10.14	-6.16	5.78	6.91	80.82	-28.10
	46年目	0.99720	0.98888	0.99564	0.2925	68.55	16.20	8.81	96.29	-6.86	8.71	1.66	3.02	10.05	-6.65	5.69	6.91	79.34	-32.17
	47年目	0.99719	0.98881	0.99562	0.2887	68.37	16.01	8.76	96.04	-7.35	8.66	1.64	3.00	9.96	-7.14	5.60	6.91	77.86	-36.24
	48年目	0.99718	0.98874	0.99560	0.2851	68.19	15.82	8.71	95.79	-7.84	8.61	1.62	2.98	9.87	-7.63	5.51	6.91	76.38	-40.31
	49年目	0.99717	0.98867	0.99558	0.2816	68.01	15.63	8.66	95.54	-8.33	8.56	1.60	2.96	9.78	-8.12	5.42	6.91	74.90	-44.38
合計						5,680.97	2,517.85	2,254.29	10,453.11	4,730.75	627.71	354.78	324.41	1,306.89	606.60	723.18	331.56	12,483.18	5,688.91

箇所名: 国道208号 有明海沿岸道路(大牟田～大川)(残事業)

便益の現在価値算定表

年度 (運年)	総走行台キロの年次別伸心率 (北九州707)		削減率 (A)	GDP 7ルー	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				現在価値 (A)×(2)		事故減少便益(億円) ③	現在価値 (3)×(A)	合 計 (億円)	
	乗用車 小型貨物	普通貨物 全車			乗用車 小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車 小型貨物	普通貨物	② 計	(A)×(2)						
供用開始年次	H 30	0.99756	0.99140	0.99657	0.99636	0.8548	91.3	4.25	1.39	0.69	6.33	5.41	2.63	0.58	0.10	3.32	2.84	12.48
1年目	H 31	0.99755	0.99133	0.99656	0.99634	0.8219	91.3	4.24	1.38	0.69	6.30	5.18	2.63	0.58	0.10	3.31	2.72	12.43
2年目	H 32	0.99811	0.99165	0.99922	0.99708	0.7903	91.3	4.23	1.37	0.68	6.28	4.96	2.62	0.57	0.10	3.29	2.60	12.38
3年目	H 33	0.99810	0.99158	0.99922	0.99707	0.7599	91.3	6.09	0.18	10.59	16.85	12.80	5.49	0.11	2.53	8.13	6.17	30.33
4年目	H 34	0.99800	0.99151	0.99922	0.99706	0.7307	91.3	6.08	0.17	10.58	16.83	12.30	5.48	0.11	2.53	8.11	5.93	30.28
5年目	H 35	0.99800	0.99144	0.99922	0.99705	0.7026	91.3	6.06	0.17	10.57	16.81	11.81	5.47	0.11	2.52	8.10	5.69	30.23
6年目	H 36	0.99809	0.99136	0.99922	0.99704	0.6756	91.3	6.04	0.17	10.55	16.77	10.89	5.44	0.11	2.52	8.09	5.46	30.18
7年目	H 37	0.99809	0.99121	0.99921	0.99703	0.6246	91.3	77.23	30.30	28.88	136.41	85.20	8.24	3.57	1.99	13.80	8.62	30.13
8年目	H 38	0.99809	0.99121	0.99921	0.99703	0.6246	91.3	77.23	30.30	28.88	136.41	85.20	8.24	3.57	1.99	13.80	8.62	30.13
9年目	H 39	0.99808	0.99113	0.99921	0.99702	0.6006	91.3	77.08	30.04	28.86	135.97	81.66	8.22	3.54	1.99	13.75	8.26	30.08
10年目	H 40	0.99808	0.99105	0.99921	0.99701	0.5775	91.3	76.93	29.77	28.84	135.54	78.27	8.21	3.51	1.99	13.70	7.91	30.03
11年目	H 41	0.99808	0.99097	0.99921	0.99700	0.5553	91.3	76.78	29.50	28.82	135.10	75.02	8.19	3.48	1.99	13.66	7.58	29.98
12年目	H 42	0.99838	0.99380	0.99921	0.99704	0.5339	91.3	91.67	33.95	32.85	158.47	84.61	10.28	4.25	2.73	17.27	8.22	30.04
13年目	H 43	0.99833	0.99356	0.99921	0.99703	0.5134	91.3	91.07	33.73	32.87	157.67	80.94	10.21	4.23	2.74	17.17	8.22	30.04
14年目	H 44	0.99829	0.99352	0.99921	0.99704	0.4936	91.3	90.46	33.51	32.90	156.87	77.43	10.14	4.20	2.74	17.08	8.43	30.04
15年目	H 45	0.99824	0.99348	0.99921	0.99704	0.4746	91.3	89.85	33.29	32.92	156.07	74.08	10.07	4.17	2.74	16.99	8.06	30.04
16年目	H 46	0.99820	0.99343	0.99921	0.99704	0.4564	91.3	89.25	33.08	32.95	155.27	70.86	10.00	4.15	2.74	16.89	7.71	30.04
17年目	H 47	0.99815	0.99339	0.99921	0.99704	0.4388	91.3	88.64	32.86	32.97	154.47	67.79	9.94	4.12	2.74	16.80	7.37	30.04
18年目	H 48	0.99810	0.99335	0.99921	0.99704	0.4220	91.3	88.03	32.64	32.99	153.67	64.84	9.87	4.09	2.75	16.71	7.05	30.04
19年目	H 49	0.99805	0.99330	0.99921	0.99704	0.4057	91.3	87.42	32.43	33.02	152.87	62.02	9.80	4.06	2.75	16.61	6.74	30.04
20年目	H 50	0.99801	0.99326	0.99921	0.99704	0.3901	91.3	86.82	32.21	33.04	152.07	59.33	9.73	4.04	2.75	16.52	6.44	30.04
21年目	H 51	0.99826	0.99321	0.99921	0.99704	0.3751	91.3	86.21	31.99	33.07	151.27	56.74	9.66	4.01	2.75	16.43	6.16	30.04
22年目	H 52	0.99821	0.99316	0.99921	0.99704	0.3607	91.3	85.60	31.77	33.09	150.47	54.27	9.60	3.98	2.75	16.33	5.89	30.04
23年目	H 53	0.99826	0.99312	0.99921	0.99704	0.3468	91.3	85.00	31.56	33.12	149.67	51.91	9.53	3.96	2.76	16.24	5.63	30.04
24年目	H 54	0.99820	0.99307	0.99921	0.99704	0.3335	91.3	84.39	31.34	33.14	148.87	49.64	9.46	3.93	2.76	16.15	5.38	30.04
25年目	H 55	0.99825	0.99302	0.99921	0.99704	0.3207	91.3	83.78	31.12	33.17	148.07	47.48	9.39	3.90	2.76	16.05	5.14	30.04
26年目	H 56	0.99820	0.99297	0.99921	0.99704	0.3083	91.3	83.17	30.91	33.19	147.27	45.41	9.32	3.87	2.76	15.96	4.92	30.04
27年目	H 57	0.99825	0.99292	0.99921	0.99704	0.2965	91.3	82.57	30.69	33.21	146.47	43.42	9.26	3.85	2.76	15.87	4.70	30.04
28年目	H 58	0.99820	0.99287	0.99921	0.99704	0.2851	91.3	81.96	30.47	33.24	145.67	41.52	9.19	3.82	2.77	15.77	4.50	30.04
29年目	H 59	0.99824	0.99282	0.99921	0.99704	0.2741	91.3	81.35	30.25	33.26	144.87	39.71	9.12	3.79	2.77	15.68	4.30	30.04
30年目	H 60	0.99828	0.99277	0.99921	0.99704	0.2636	91.3	80.75	30.04	33.29	144.07	37.97	9.05	3.76	2.77	15.59	4.11	30.04
31年目	H 61	0.99842	0.99272	0.99921	0.99704	0.2534	91.3	80.14	29.82	33.31	143.27	36.31	8.98	3.74	2.77	15.49	3.93	30.04
32年目	H 62	0.99846	0.99266	0.99921	0.99704	0.2437	91.3	79.53	29.60	33.34	142.47	34.72	8.92	3.71	2.77	15.40	3.75	30.04
33年目	H 63	0.99831	0.99261	0.99921	0.99704	0.2343	91.3	78.92	29.38	33.36	141.67	33.19	8.85	3.68	2.78	15.31	3.59	30.04
34年目	H 64	0.99825	0.99255	0.99921	0.99704	0.2253	91.3	78.32	29.17	33.39	140.87	31.74	8.78	3.66	2.78	15.21	3.43	30.04
35年目	H 65	0.99819	0.99250	0.99921	0.99704	0.2166	91.3	77.71	28.95	33.41	140.07	30.34	8.71	3.63	2.78	15.12	3.28	30.04
36年目	H 66	0.99812	0.99244	0.99921	0.99704	0.2083	91.3	77.10	28.73	33.43	139.27	29.01	8.64	3.60	2.78	15.03	3.13	30.04
37年目	H 67	0.99806	0.99238	0.99921	0.99704	0.2003	91.3	76.49	28.52	33.46	138.47	27.73	8.58	3.57	2.78	14.93	2.99	30.04
38年目	H 68	0.99200	0.99232	0.99921	0.99704	0.1926	91.3	75.89	28.30	33.48	137.67	26.51	8.51	3.55	2.79	14.84	2.86	30.04
39年目	H 69	0.99193	0.99227	0.99921	0.99704	0.1852	91.3	75.28	28.08	33.51	136.87	25.34	8.44	3.52	2.79	14.75	2.73	30.04
40年目	H 70	0.99187	0.99220	0.99921	0.99704	0.1780	91.3	74.67	27.86	33.53	136.07	24.23	8.37	3.49	2.79	14.65	2.61	30.04
41年目	H 71	0.99180	0.99214	0.99921	0.99704	0.1712	91.3	74.07	27.65	33.56	135.27	23.16	8.30	3.47	2.79	14.56	2.49	30.04
42年目	H 72	0.99173	0.99208	0.99921	0.99704	0.1646	91.3	73.46	27.43	33.58	134.47	22.14	8.23	3.44	2.79	14.47	2.38	30.04
43年目	H 73	0.99166	0.99202	0.99921	0.99704	0.1583	91.3	72.85	27.21	33.61	133.67	21.16	8.17	3.41	2.80	14.37	2.28	30.04
44年目	H 74	0.99159	0.99195	0.99921	0.99704	0.1522	91.3	72.24	27.00	33.63	132.87	20.22	8.10	3.38	2.80	14.28	2.17	30.04
45年目	H 75	0.99152	0.99189	0.99921	0.99704	0.1463	91.3	71.64	26.78	33.65	132.07	19.33	8.03	3.36	2.80	14.19	2.08	30.04
46年目	H 76	0.99145	0.99182	0.99921	0.99704	0.1407	91.3	71.03	26.56	33.68	131.27	18.47	7.96	3.33	2.80	14.09	1.98	30.04
47年目	H 77	0.99138	0.99175	0.99921	0.99704	0.1353	91.3	70.42	26.34	33.70	130.47	17.65	7.89	3.30	2.80	14.00	1.89	30.04
48年目	H 78	0.99130	0.99168	0.99921	0.99704	0.1301	91.3	69.81	26.13	33.73	129.67	16.87	7.83	3.27	2.81	13.91	1.81	30.04
49年目	H 79	0.99123	0.99162	0.99921	0.99704	0.1251	91.3	69.21	25.91	33.75	128.87	16.12	7.76	3.25	2.81	13.81	1.73	30.04
合計								3,407.81	1,261.86	1,435.72	6,105.39	1,979.04	410.73	158.93	126.19	695.65	240.72	560.10
																		7,361.34

全体事業費内訳

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
国道208号	有明海沿岸道路（大牟田～大川）	4	27.5 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費	改良費				183,474	
					39,769	
		土工	m ³	3,986,000	15,816	切土(261,000m ³)、盛土(3,725,000m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	920,000	12,924	補強盛土、浅層改良、深層改良
		法面工	m ²	230,000	257	切土法面(1,000m ²)、盛土法面(229,000m ²)
		擁壁工	式	1	2,516	重力式擁壁、プレキャスト擁壁、ブロック積み擁壁、補強土壁等
		管渠工	m	2,300	90	
		函渠工	m	3,782	2,330	
		排水工	m	59,699	1,211	
		中央分離帯工	m	9,100	24	
	雑工	式	1	4,601		
	橋梁費			36	112,680	
		100m以上	m	24,964	111,047	連続高架橋、長大橋 30橋
		100m未満	m	642	1,632	PC橋4橋、Me橋2橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費				20,818	
		IC	箇所	15	20,818	
		JCT	箇所			
	舗装費				6,711	
車道舗装		m ²	607,169	6,634		
歩道舗装		m ²	4,000	77		
付帯施設費				3,497		
	交通管理施設工	式	1	3,497	標識工、防護柵工、道路照明等	
	遮音壁	m				
②用地及補償費	用地費		m ²	1,166,800	21,754	
		宅地	m ²	339,800	15,780	
		田畑	m ²	814,700	5,776	
		山林・原野	m ²	2,500	2	
		その他	m ²	9,800	196	
	補償費	式	1	12,521		
③間接経費		式	1	34,725	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等	
全体事業費				252,473		

【単価等について】

- 工事費算出に当たっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

残事業費内訳

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
国道208号	有明海沿岸道路（大牟田～大川）	4	27.5 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考		
①工事費					76,825			
	改良費					7,762		
		土工	m ³	634,000	1,897	切土(13,000m ³)、盛土(621,000m ³)		
		軟弱地盤改良工	m ³	108,000	2,547	補強盛土、浅層改良、深層改良		
		法面工	m ²	42,040	31	切土法面(40m ²)、盛土法面(42,000m ²)		
		擁壁工	式	1	767	重力式擁壁、プレキャスト擁壁、ブロック積み擁壁、補強土壁等		
		管渠工	m	100	4			
		函渠工	m	155	429			
		排水工	m	10,446	189			
		中央分離帯工	m	300	2			
		雑工	式	1	1,896			
	橋梁費					16		
		100m以上	m	12,686	51,441	連続高架橋、長大橋 16橋		
		100m未満	m					
	トンネル費							
		NATM	m					
	シールド	m						
	IC・JCT費					14,571		
		IC	箇所	4	14,571			
		JCT	箇所					
	舗装費					2,212		
車道舗装		m ²	333,549	2,212				
歩道舗装		m ²						
付帯施設費					839			
	交通管理施設工	式	1	839	標識工、防護柵工、道路照明等			
	遮音壁	m						
②用地及補償費					1,430			
	用地費					m ²	70,150	1,041
		宅地	m ²	35,950	586			
		田畑	m ²	21,900	257			
		山林・原野	m ²	2,500	2			
		その他	m ²	9,800	196			
補償費	式	1	389					
③間接経費					式	1	6,438	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
全体事業費							84,693	

【単価等について】

- 工事費算出に当たっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業における維持管理費の内訳

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
国道208号	有明海沿岸道路 (大牟田～大川)	4	27.5km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	27.5	4,922	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	22,380	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			27,302	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

残事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道208号	有明海沿岸道路 (大牟田～大川)	4	27.5km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	27.5	1,558	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	12,655	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			14,213	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。